

3類型	鋳工業品又は鋳工業品の生産に係る技術	通巻番号	2 - 29 - 009
地域資源名	競技用けん玉	認定日	平成30年2月9日
地域	山形県長井市	所管省庁	経済産業省

**事業名：高齢者、壮年層に向けた新規格のけん玉及びグッズの開発と地域名産品としての確立**

会社名：有限会社山形工房  
 (法人番号：7390002015018)  
 連絡先：TEL：0238-84-6062  
 FAX：0238-84-6061

所在地：山形県長井市寺泉6493-2  
 H P：http://www.Kendama.co.jp

**事業概要(地域産業資源の活用)**

地域産業資源「競技用けん玉」の製造技術や市場での経験を活かして、新規格の高齢者向け「福祉用けん玉」や「大人向けのけん玉」及び「関連グッズ」を開発、販売する。子ども偏重の既存品と区別し、ブランディングを行うことで新たな市場を開拓するほか、長井市や地元愛好家と連携し、福祉向上の取組や観光客誘致の取組を行い、地域経済への波及拡大を目指す。



【当社で開発した福祉用けん玉】  
 画像左は競技用けん玉  
 中央、右は福祉用けん玉

**新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)**

◆市場性

国内のスポーツ用品市場規模は2025年まで2.3倍に、ヘルスケア産業の市場規模は2030年までに国内で2.3倍、海外で3.2倍に伸びると予測されている。中核を担う購買層である高齢層と壮年層に向けた製品は健康的で家族で楽しめるという観点から訴求力もあり、市場性はあると見込まれる。

◆需要の開拓の方針

30代からの大人をターゲットとして介護用品、雑貨、スポーツ、専門店、海外、ネット市場の需要開拓を見込む。

また、地域愛好家とけん玉ダイエットや健康教室などの新たな文化創出にも取り組み、SNSやアプリ、動画配信などを通じ域外に発信することで観光客誘致や新市場の開拓を行う。

◆商品の特性

日本一を誇る競技用けん玉生産で培った高い生産能力と高品質・高精度の技術を発展させ、商品作りに取り組む。

本事業で取り組む福祉用けん玉は皿を大きくし形状を工夫し軽量化させたもので、初心者や高齢者を楽しいけん玉文化に誘いやすい商品である。



【大人向けけん玉のイメージ】  
 デザインや意匠の工夫によりターゲット拡大

**地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携**

製造に関しては、地元の木材業者、塗装専門会社、機械メーカーと、SNSやアプリ開発等に関してはネットサービス会社と、地元イベント開催や文化創出等の普及に関しては山形県長井市の公共機関、愛好家グループ、日本けん玉協会と連携していく。



【けん玉広場SPIKE】  
 地域イベント開催や文化発信の拠点(長井市内)